

THE BUSINESS OF AUTOMATION

効率的な面付けコストの算出



お客様の作業工数を業界基準
と比較して面付け自動化の
効果を確認しましょう



自動化ツールが利用できるとしても、多くの印刷オペレーションにレイアウトや面付けなど、依然として手間のかかる手動処理を用いています。InfoTrendsが実施した200以上の印刷サービスプロバイダー (PSP) の調査でその理由を明らかにしています：

およそ
50%

ROI (投資費用回収率) が不明瞭
またはあまり知られていない

45%

ワークフローの自動化を取り入れるのはかなり費用がかかる

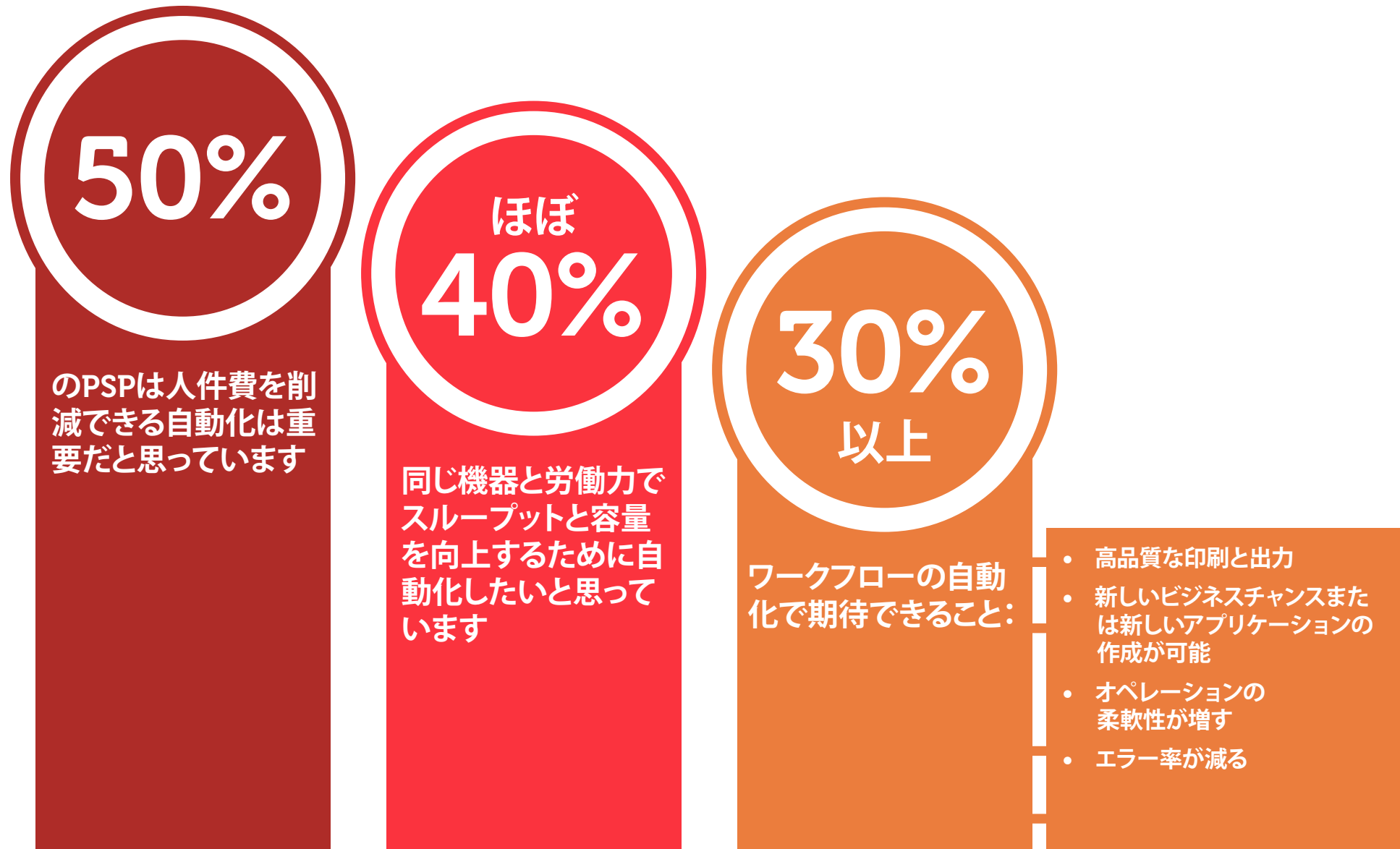
33%
以上

より高度な自動化を実装するスキルがない

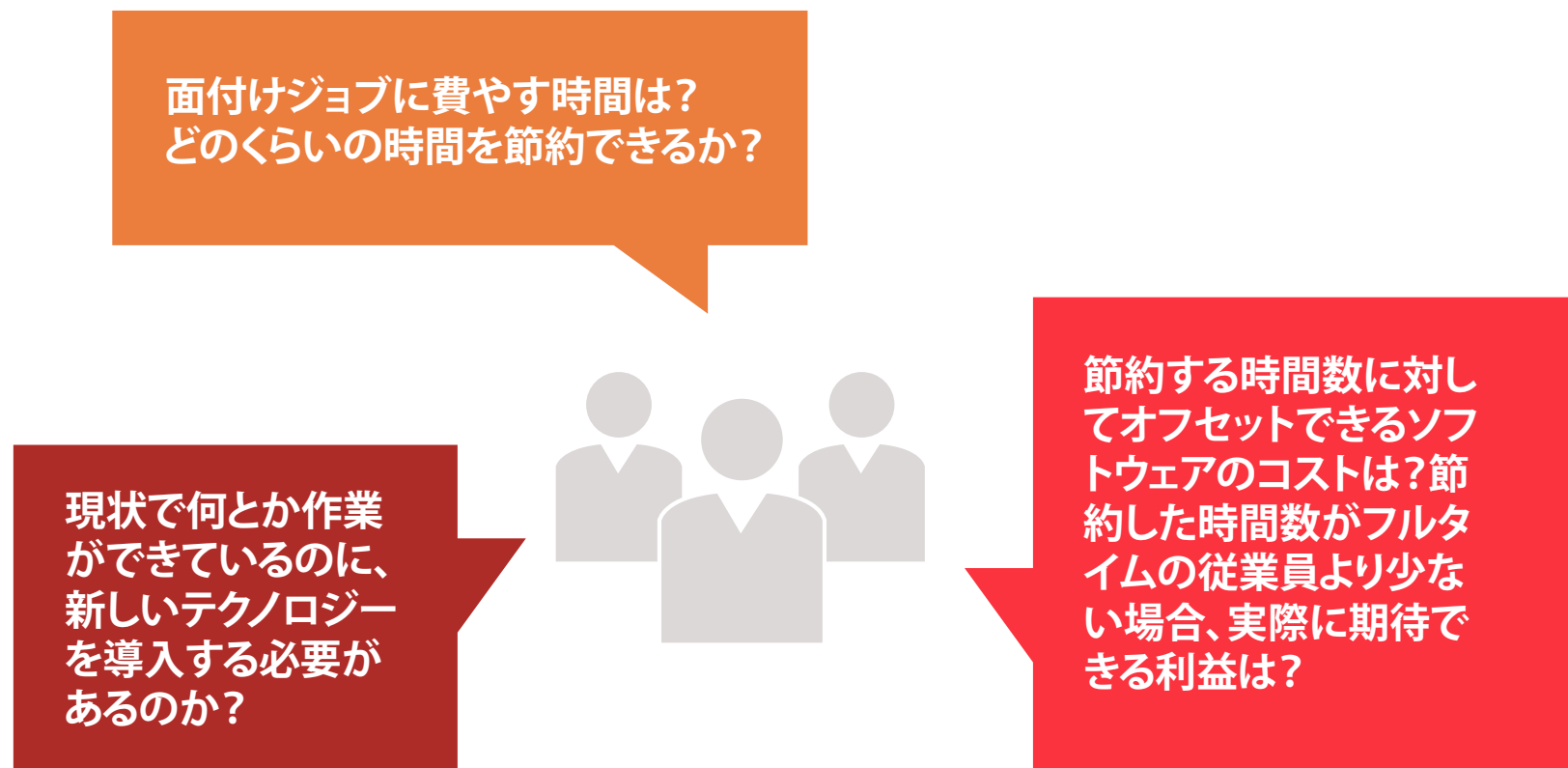
さらに
80%

自動化が進むと処理のエラーも増える

ROIに疑問を持っている、または自動化を使いこなすスキルがあるかどうか分からないというPSPの方もいると思いますが、自動化のメリットがビジネスにもたらす変化については理解しているようです：



投資に見合うほど十分な作業が期待できるかどうかと考える印刷業者のかたも多いため、ワークフローの自動化のROIを理解することが大切です。



かつて多くのオフセット印刷業者がデジタル印刷について同じ思いを抱いていました。

このEブックのインタラクティブ
ツールを使用すれば、面付けの自動化
がビジネスにもたらすメリットも見え
てくるはずです：



1. 節約時間の見積もり



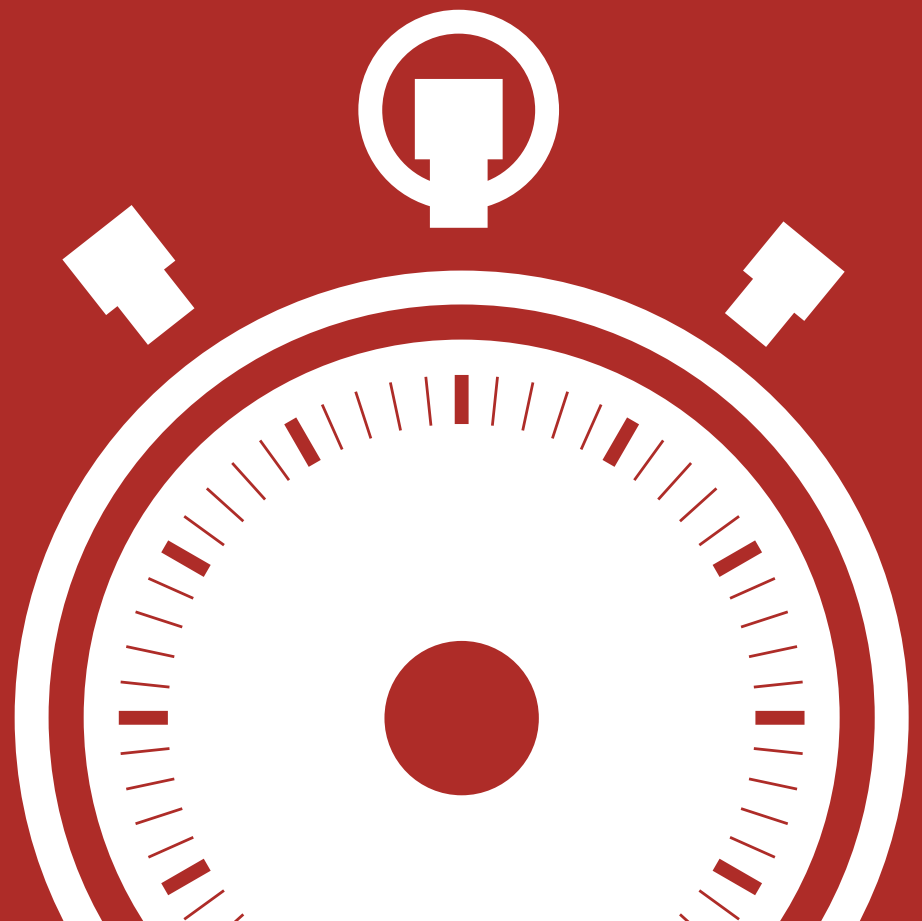
2. コスト削減の算出



3. Fiery Imposeの費用回収期間



1 節約時間の見積もり



毎月の節約時間モデル

日々行う面付けジョブの種類について考えます — 名刺・パンフレット・ポストカード・招待状など。

青色の空欄にデータを入力すると、会社とInfoTrendsのROIに関する調査結果と比較できます。*

自動化のメリットはオペレーション特有のものになるため、入力する値の参照としてInfoTrendsの数値を使用します。

時間節約の見積もり：

ジョブの種類	手動 処理 <small>デザイナーの時間 (分:秒)</small>	手動 Fiery® Impose™ の処理 <small>オペレーターの時間 (分:秒)**</small>	自動化され たFiery 面付け処理 <small>オペレーターの時間 (分:秒)**</small>	あなたの 準備時間 <small>(分:秒)</small>	準備時間 の節約 <small>(秒)</small>
名刺・ポストカード・その他のギャングアップジョブ	8:00	1:50	0:10		
シンプルなブックレット	8:00	1:00	0:10		

	ケース1	ケース2	ケース3	お客様の 条件
全従業員数	<10	10～49	50～	
1週間当たりのデジタルジョブ	217	832	3039	
1週間当たりの名刺・ポストカード・招待状・その他のギャングアップ面付け数				
1週間当たりのシンプルなブックレット数				

毎月の節約時間	
---------	--

*出典：Workflow ROI Study, InfoTrends 2014.
** EFIのデータ時間の分析については18ページの動画をご覧ください。

2 コスト削減の算出



財務的モデルの選択

時間の節約を財務面での条件
につなげる方法はさまざまです。

あなたのビジネスに最適なモデルをお選びください。



モデル1:人件費の削減



モデル2:残業時間の削減



モデル3:デザインサービスによる新たな収益



モデル4:外注ジョブのリカバリーによる収益

モデル1：人件費の削減

時間の節約を財務利益につなげる1つの方法は人件費の削減です：

- フルタイムまたはパートタイムのポジションを削減する
- または追加人員の必要性をなくすため新たに利用可能なスタッフの時間を再割り当てする

1か月当たり削減できる人件費は？

	ケース	お客様の条件
面付けに対する時間当たりの雇用コスト、円/時間	¥ 6000	
毎月の節約時間数 (8ページより)		

1か月当たりに削減される人件費

[結果を見る](#)

モデル2：残業時間の削減

時間の節約を財務利益につなげるもう1つの方法は残業時間の削減です

1か月当たり削減できる残業時間は？

	お客様の条件
残業の時給	
毎月の残業時間数（8ページより）	

1か月当たりに削減できる残業代	
-----------------	--

[結果を見る](#)



モデル3： デザインサービスによる新たな収益

Adobe® InDesign®のようなグラフィックデザインツールを使用してデザイナーの面付けジョブを行う印刷業者は多いと思います。

面付けが自動化されれば、そのようなリソースの制限が無くなり、さらに洗練されたデザイン作業ができるようになります。自動化が実現すれば、毎月の収益となる請求可能なデザイン時間数はどうなりますか？

人件費はすでに回収不能費用ですから、この収益のほとんどが利益になるとお考えください。

1か月当たりのデザインサービスの収益は？

	お客様の条件
請求可能な収益	
1か月当たりの潜在的な請求可能時間 (8ページより)	

毎月の請求可能な時間の収益

[結果を見る](#)



モデル4： 外注ジョブのリカバリーによる収益

店舗によっては、ピーク時に対応できる容量がないために外注を依頼するところや、やむを得ず受注を断るところもあります。殆どが設備の問題ではなく労働力の制約によるものです。

決して受注を断りたくはありませんが、外注している仕事量は追加スタッフを雇うほどではありません。プリプレスやオペレーターを充実させれば、この作業を社内で回していくことができます。

外注していた、または断っていたジョブを取り戻した際の収益は？

	あなたの条件
毎月の追加ジョブ収益	
毎月の外注ジョブ収益	

新たな毎月の純益

結果を見る



3 Fiery Imposeの費用回収期間



Fiery Imposeの費用回収期間

EFI™ Fiery Imposeは、最小限の投資でリアルタイムな人件費の節約を実現できます。
どれくらいの速さでその効果が期待できるのでしょうか。

ROIモデル	1か月当たりの利益
人件費削減モデル	
残業時間削減モデル	
デザインサービスによる新たな収益モデル	
ジョブリカバリーによる収益モデル	

投資	MSRP
Fiery Imposeのコスト	

[次のステップへ](#)

数値を調整するには時間/
分析まで戻ってください。



ワークフローの自動化：数字以上に

今回の導入によるEFI Fiery Imposeの資本回収期間は通常1年未満と出ています。現在、一貫して手動で面付けジョブを行っている方は、さらに短い期間になるでしょう。

しかしながら、費用削減だけを考えている方は、全体の半分しか見えていません。

ワークフローを自動化すれば次のような大きなメリットがあります：



精度と品質の向上



エラーや無駄の削減



ターンアラウンド時間の短縮



同じ機器と労働力で容量アップ



顧客および従業員の満足度が向上

面付けを自動化する準備はできていますか。

Fiery Imposeは、Fieryデジタルフロントエンド*用に完全に視覚化された面付けソフトウェアで、面付けを自動化すればジョブ送信も高速化します。Fiery Command WorkStation®との密接な統合により、時間がかかるタスクも簡単に自動化ワークフローにできます。Fiery ImposeはCommand WorkStationにインストールされているのでアクティベーションに必要なのはライセンスコードだけです。



使用を開始するには？

「自動化された面付けを使いこなすスキルやITリソースが必要ですか?」という質問が出るかもしれません。

動画を見て使いやすさを確認したら、実際に無料ソフトウェアのトライアルをお試ください。



クリックして短いデモ動画
をご覧ください、その機能を
ご確認ください。
(英語のみ)

[今すぐ見る](#)



以下のefi.com/impose
をクリックして、無料登録
していただくと期間限定でお試
しいただけます。

[サイトをご覧ください](#)



EFI Fiery販売店に連絡
してライセンスを購入
してください。

* Fiery Imposeは組み込みでも外部のFieryサーバー (System 8以上) でも動作します。

EFIはお客様のビジネスの発展をお手伝いします

EFIは看板・パッケージ・繊維製品・セラミックタイル・パーソナライズされた書類の制作のための革新的テクノロジーを開発しています。EFIの提供する様々なプリンター・インク・デジタルフロントエンド・総合的ビジネスソリューション及び生産ワークフローにより、生産プロセスを改良・簡素化することで、印刷業界で圧倒的な競争力と高い生産性を手に入れることができます。詳細は：<http://www.efi.co.jp> まで。



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services.

The APPS logo, AutoCal, Auto-Count, Balance, BESTColor, BioVu, BioWare, ColorPASS, Colorproof, ColorWise, Command WorkStation, CopyNet, Cretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaprinter, Cretaroller, Digital StoreFront, DirectSmile, DocBuilder, DocBuilder Pro, DockNet, DocStream, DSFdesign Studio, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, Entrac, EPCount, EPPPhoto, EPRegister, EPStatus, Estimate, ExpressPay, FabriVU, Fast-4, Fiery, the Fiery logo, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Link, Fiery Navigator, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery Spark, FreeForm, Hagen, Inktenity, Inkware, Jetrion, the Jetrion logo, LapNet, Logic, Metrix, MicroPress, MiniNet, Monarch, OneFlow, Pace, Pecas, Pecas Vision, PhotoXposure, PressVu, Printcafe, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintStream, Print to Win, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, Remoteproof, RIPChips, RIP-While-Print, Screenproof, SendMe, Sincolor, Splash, Spot-On, TrackNet, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCal, VUTEk, the VUTEk logo, and WebTools are trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries.

All other terms and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners, and are hereby acknowledged.